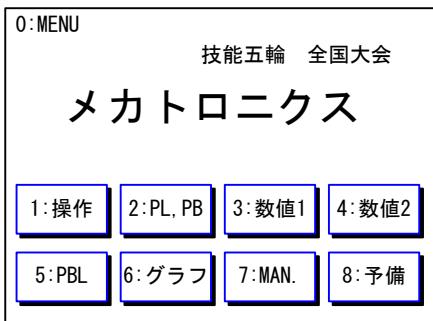
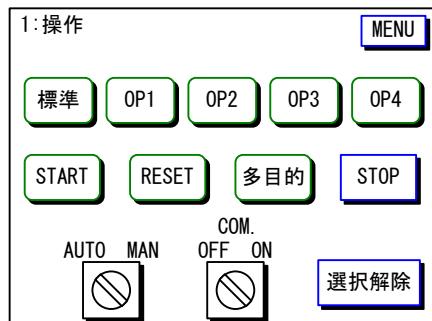


## タッチパネル仕様書

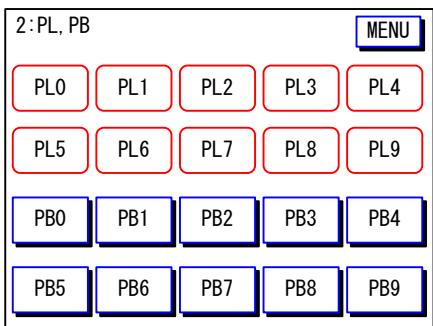
## 【画面一覧】



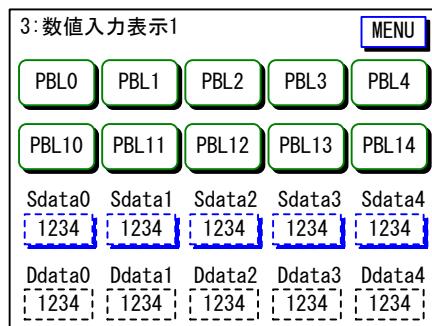
0 : メニュー画面



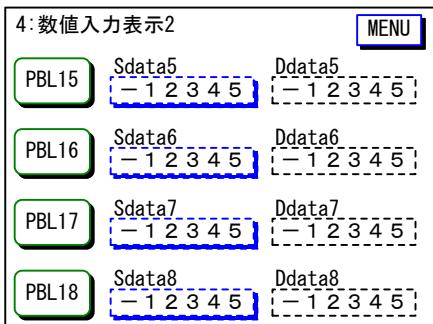
1 : 操作画面



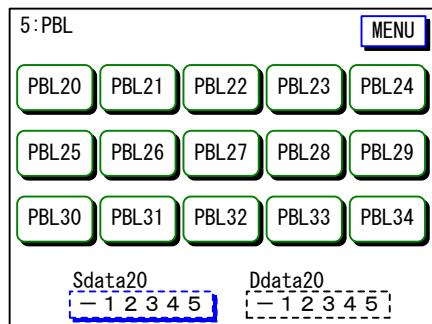
2 : PL, PB 画面



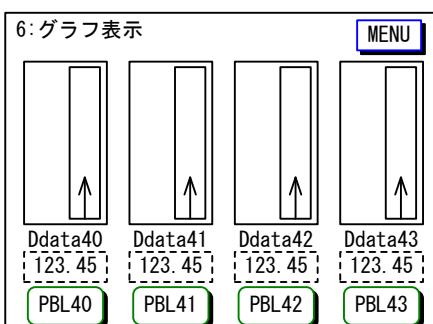
3 : 数値入力表示 1 画面



4 : 数値入力表示 2 画面



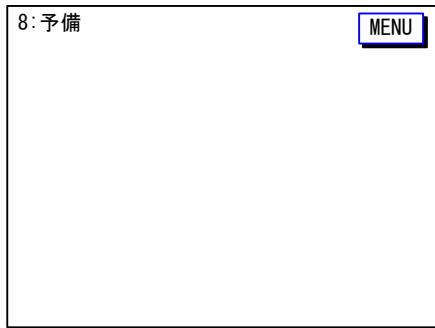
5 : PBL 画面



6 : グラフ画面



7 : MANUAL 画面

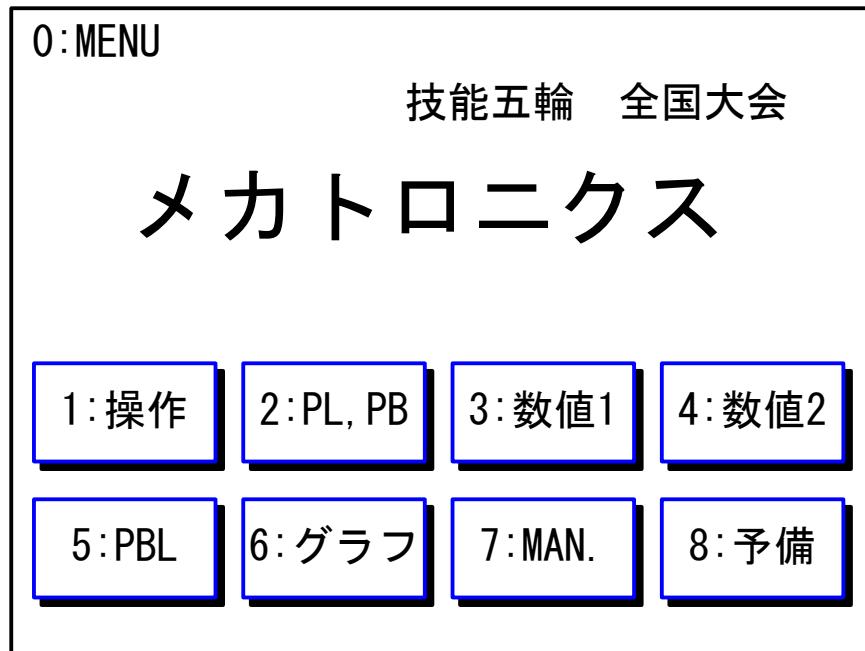


8 : 予備画面

### 【全画面共通事項】

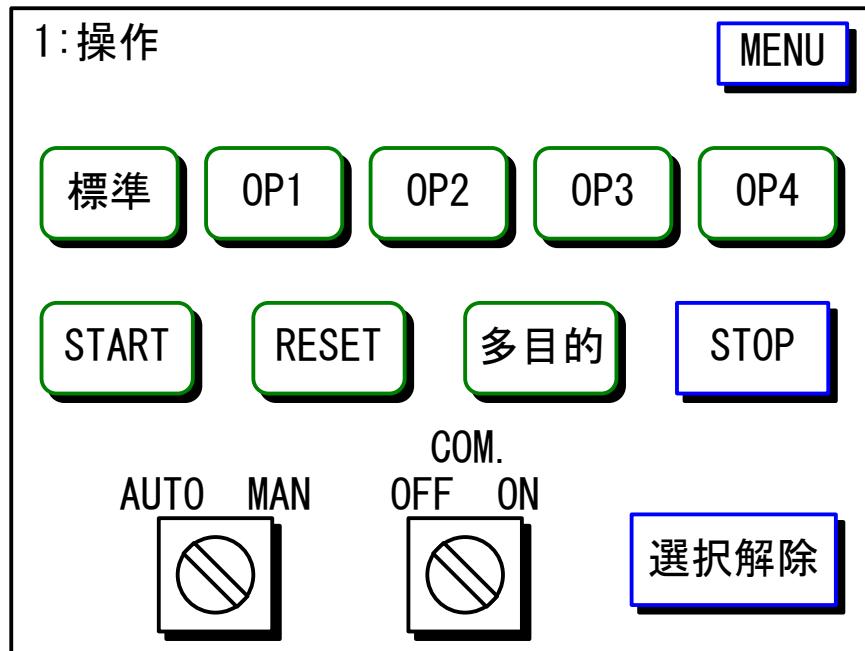
- ・ ボタンは全てモメンタリ形の押しボタンとする。
- ・ ランプ、セレクトスイッチ、数値表示器、数値設定器のラッチ設定は無しとする（停電保持させない）。
- ・ 操作していないボタン（PB）、消灯しているランプ（PL、PBL）の色は、背景色と同色（もしくは類似の色）とする。ランプ（PL、PBL）が点灯したときは、明確に区別できるような色に変えること。
- ・ ボタンプッシュ時に、ブザーなどの確認音を鳴らすこと。またランプと同位置でないボタンに限り、色を変化させること（STOP ボタン、選択解除ボタン、PB など）。いずれもタッチパネル自体の機能を使用する。
- ・ アドレス番号は各チーム任意に設定のこと。
- ・ 画面のレイアウトの変更は禁止とする（若干のズレ程度であれば可）。
- ・ タッチパネルの接続ステーションは任意とする。

## 【画面説明】

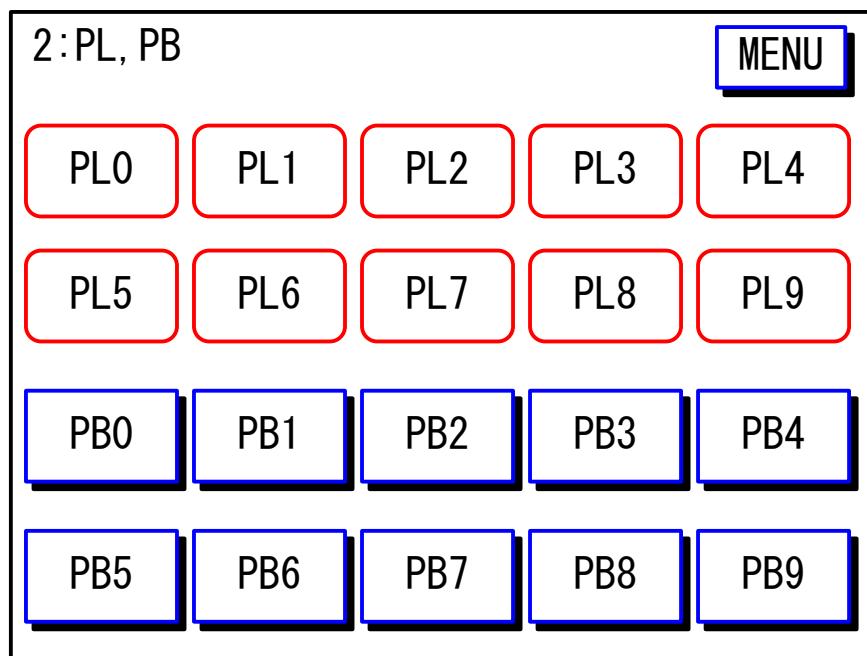


部品名	区分	データ型	備考
1:操作			
2:PL,PB	ボタン	BOOL	指定画面にジャンプする。
3:数値 1			
4:数値 2			
5:PBL			
6:グラフ			
7:MAN.			
8:予備			

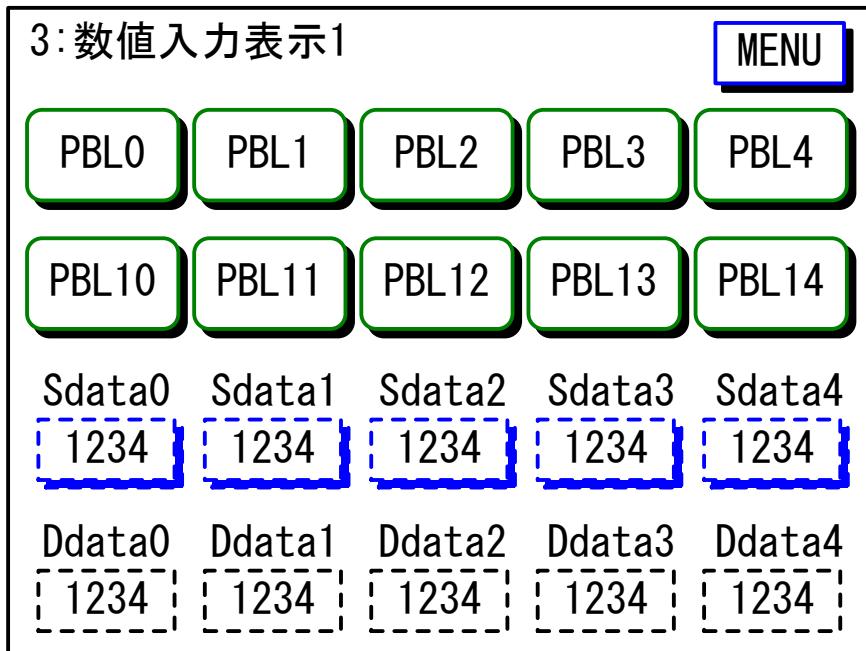
画面の上半分には、大会名・職種名等の任意の固定文字列を表示する(競技情報の表示は禁止)。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
標準	ボタン・ランプ	BOOL	課題を選択する。
OP1			
OP2			
OP3			
OP4			
選択解除	ボタン	BOOL	課題の選択を解除する。
START	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
RESET			
多目的			
STOP	ボタン	BOOL	
AUTO/MAN	セレクトスイッチ	BOOL	
COM.	(手動復帰形)		



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PL0～PL9	ランプ	BOOL	
PB0～PB9	ボタン	BOOL	



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL0～PBL4 PBL10～PBL14	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata0～ Sdata4	数値設定器	INT	数値範囲 0～9999。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata0～ Ddata4	数値表示器	INT	数値範囲 0～9999。

#### 4: 数値入力表示2

MENU

PBL15

Sdata5

— 1 2 3 4 5

Ddata5

— 1 2 3 4 5

PBL16

Sdata6

— 1 2 3 4 5

Ddata6

— 1 2 3 4 5

PBL17

Sdata7

— 1 2 3 4 5

Ddata7

— 1 2 3 4 5

PBL18

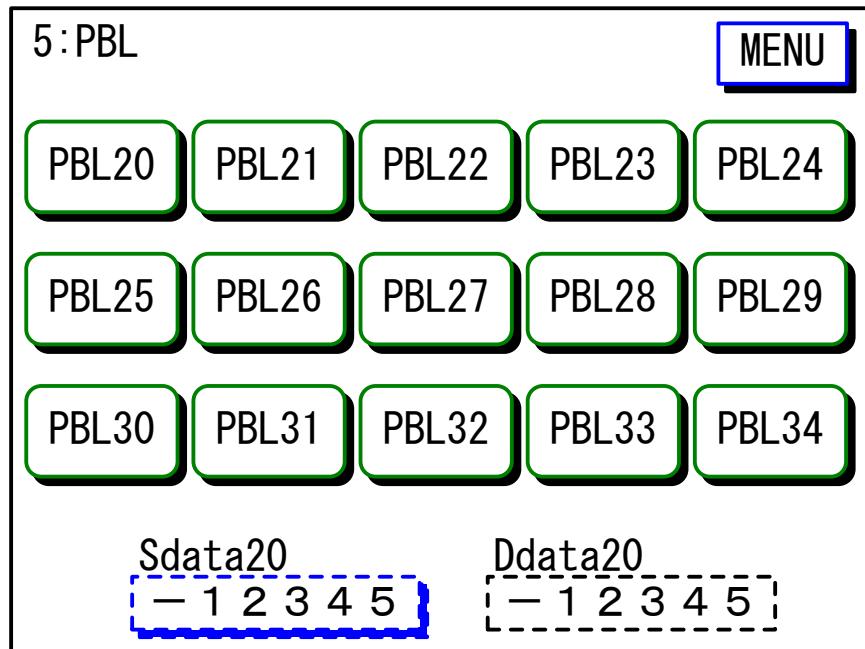
Sdata8

— 1 2 3 4 5

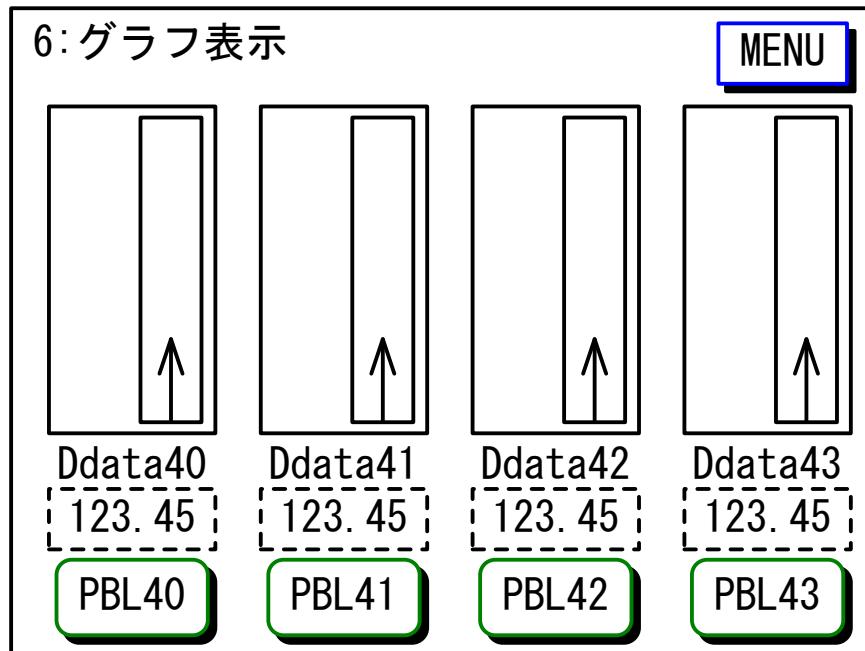
Ddata8

— 1 2 3 4 5

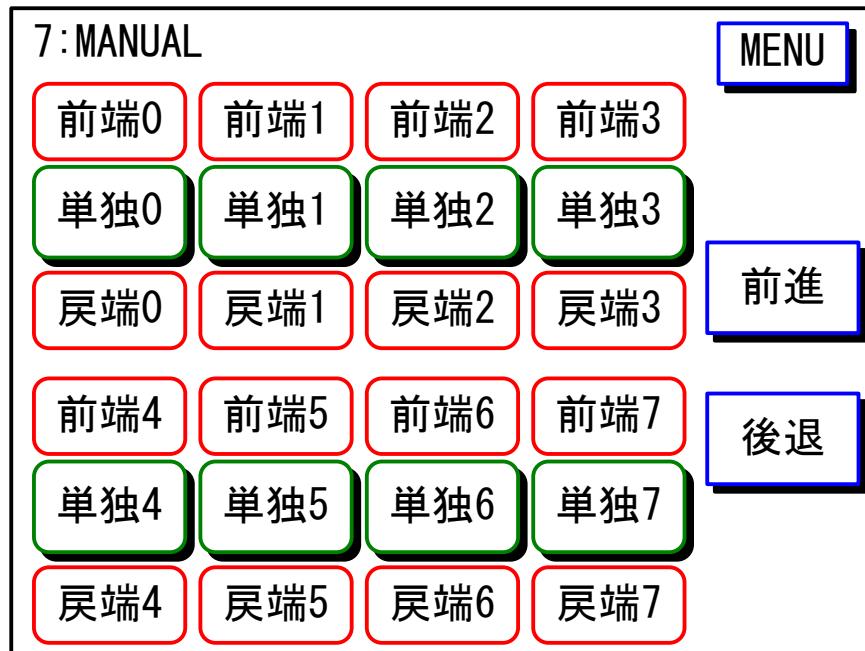
部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL15～ PBL18	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata5～ Sdata8	数値設定器	INT	数値範囲 -32768～+32767。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata5～ Ddata8	数値表示器	INT	数値範囲 -32768～+32767。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL20～ PBL34	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Sdata20	数値設定器	INT	数値範囲 -32768～+32767。 タッチするとテンキーが表示され数値設定可能になる。
Ddata20	数値表示器	INT	数値範囲 -32768～+32767。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
PBL40～ PBL43	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
Ddata40～ Ddata43	数値表示器	INT	数値範囲 0～125.00 (データを 0.01 倍して小数点以下 2 桁で表示)。 値を上部領域にグラフ表示する。



部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。
前端 0～前端 7	ランプ	BOOL	
戻端 0～戻端 7	ランプ	BOOL	
単独 0～単独 7	ボタン・ランプ	BOOL	ボタンとランプのアドレスは別々に割り付けること。
前進	ボタン	BOOL	
後退	ボタン	BOOL	

## 8: 予備

**MENU**

部品名	区分	データ型	備考
MENU	ボタン	BOOL	MENU 画面にジャンプする。